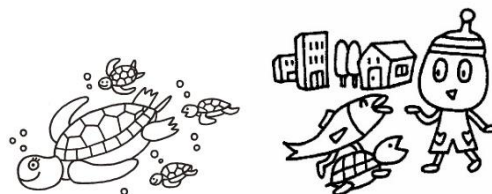


海洋のプラごみ問題 を考えよう

～ウミガメの例から～



使用後のプラスチックごみは、適切に処理されない場合、河川などを経由して海に流出することがあります。海に流出すると、ごみは漂い続けます。それにより海の生態系に影響を与え、例えば、ウミガメやクジラが誤飲した事例も報告されています。

本講座では、ウミガメを通して、海の環境を守ることの大切さを手話でお伝えします。通訳付きですので、お気軽にご参加ください。

2月16日(日) 14:00～15:30

逗子市役所 5階会議室

講師：中村 一夫さん

■講師紹介：島根県 隠岐の島町出身のイラストレーター。
生後4ヶ月で聴力を失うが幼少期から好奇心で絵を描き始める。
現在は似顔絵を中心にキャラクターやWebデザインなど幅広い
分野でマルチクリエイターとして活躍中。

【申込み・問合せ】 1月14日(火)以降、社会教育課へ

※ファクス・Eメールは、名前・住所・連絡先を記載してください。

※手話通訳付きの講座です。要約筆記あり。

【定員】30人程度 【持ち物】筆記用具

HPはこちらから

TEL 046-873-1111 FAX 046-872-3115
Eメール syakaikyoku@city.zushi.lg.jp

